

教育は無償の愛である

初めて高学年を担任した時のことである。

「もう悪いことはしないとあんなに約束したのに、どうしてまた万引きするの？」

「こんなに心配をしているのに、人の気持ちを踏みにじるようなことをして…」

私はその子のことが信じられなくなっていた。

「教育は無償の愛である」。これは、先輩の先生から教えていただいた言葉である。また、先輩は、「無償の愛とは、見返りを期待しない愛、つまり母の愛である。母の愛とは、純粋な愛であり、何よりも償うことを求めない愛、犠牲的に尽くす愛であり、その犠牲を犠牲と思わないほどに与える愛である。」ともおっしゃった。先輩は日頃から、問題行動の多い子供に対して、忍耐強く繰り返し指導しておられた。その姿は、子供のために喜んで忍耐できる愛にあふれていた。

先輩は私に、「無償の愛」で子供に寄り添うことの大切さを伝えたかったのであろう。